

[標準様式例7-2]

(第1回、最終)契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和6年12月25日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
業 務 の 名 称	R6富士川水系高水計画等検討業務
業 務 場 所	甲府河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について記述する)	 1.工期変更
履 行 期 間 (自)	令和6年4月26日
履 行 期 間 (至)	令和7年2月28日
変 更 前 の 契 約 金 額	31,735,000円(税込み)
変 更 金 額	+(-)円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	31,735,000円(税込み)
変 更 理 由	富士川水系河川整備基本方針変更について審議する河川整備基本方針検討小委員会の開催日が当初予定よりも遅れたことに伴い令和7年2月28日まで変更するものとする。

[標準様式例7-2]

(第2回、最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年2月19日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
業 務 の 名 称	R6富士川水系高水計画等検討業務
業 務 場 所	甲府河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について記述する)	河川整備基本方針に関する検討 正常流量の検討 河川整備計画に関する検討
履 行 期 間 (自)	令和6年4月26日
履 行 期 間 (至)	令和7年4月30日
変 更 前 の 契 約 金 額	31,735,000円(税込み)
変 更 金 額	+1,023,000円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	32,758,000円(税込み)
変 更 理 由	1洪水による河床変動計算を増ずる 正常流量検討会の開催回数を実績に変更し、増ずる 河川整備計画目標流量案の検討を実施していないため、減ずる

(第3回、最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年3月19日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
業 務 の 名 称	R6富士川水系高水計画等検討業務
業 務 場 所	甲府河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について記述する)	1. 河川管理基図の更新 2. 砂防と河川一体評価のための河床変動計算検討
履 行 期 間 (自)	令和6年4月26日
履 行 期 間 (至)	令和7年4月30日
変 更 前 の 契 約 金 額	32,758,000円(税込み)
変 更 金 額	+7,799,000円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	40,557,000円(税込み)
変 更 理 由	1. 河川管理基図の更新 本業務で富士川水系河川整備基本方針の検討を実施しているが、検討結果を現在の河川管理基図を更新し、今後の河川管理等に用いる必要があり、河川管理基図の更新を増ずる。 2. 砂防と河川一体評価のための河床変動計算検討 河床変動計算の精度向上のため、砂防と河川領域一体評価が可能な河床変動計算検討を増ずる。

[標準様式例7-2]

(第4回、最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年4月25日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
業 務 の 名 称	R6富士川水系高水計画等検討業務
業 務 場 所	甲府河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について記述する)	 1.工期変更
履 行 期 間 (自)	令和6年4月26日
履 行 期 間 (至)	令和7年8月29日
変 更 前 の 契 約 金 額	40,557,00円(税込み)
変 更 金 額	円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	40,557,00円(税込み)
変 更 理 由	1.工期変更 第3回変更で追加をした「砂防領域と河川領域が一体となった河床変動計算モデルの検討」について、砂防事務所から土砂・河道条件の提供に時間を要した。 また、砂防事務所等の関係機関に検討結果の確認に時間を要することが考えられるため、令和7年8月29日まで変更するものとする。